

# 学習のきまり

きぬぎ む きょうい くが つこう ぜん き かてい  
絹義務教育学校(前期課程)

**机の上**

必要な筆記用具

ふでばこは、出さない。

教科書

ノート

下じき

ふでばこの中には、必要なものだけ入れる。

鉛筆5～6本(かざりのないもの・キャップは無地で必ず記名)

赤青鉛筆

消しゴム(においのないシンプルなもの)

定規(折りたたみではないシンプルなもの)

ネームペン

教科書やノートは、使いやすい位置に置く。

必要のないものは、出さない。

先生から指示された時に、必要なものを机の上に置く。

授業が終了したら、次の時間の準備をする。(昼休みや移動教室のときなどは、机の上には何も置かない。)

昼休みには、5時間目の用意だけ残して、机の中のものや図書袋などをかたづける。

机の横には、赤白帽(せんたくばさみでしっかりとめる)と給食セット、図書袋

**机の中**

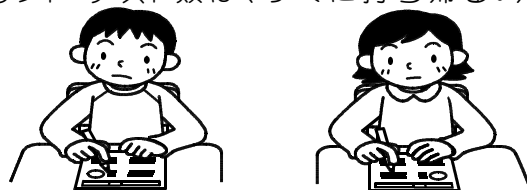
お道具箱

教科書など

## 【持ち物の確認】



- 文房具は、シンプルなものを使う。(かざりのないもの・においのないもの など)
- ふでばこの中には、よけいなものを入れない。かざりもつけない。カン素材は不可。
- ランドセルのキーホルダーやお守りは、1つだけ。他のバック・筆箱にはつけない。
- 道具箱の中は、いつもきれいにしておく。(必要のないものは、持ち帰る。)
- 机の中も、いつもきれいにしておく。(返されたプリント・テスト類は、すぐに持ち帰る。)
- 持ち物には、すべてに名前を書く。



## 【その他】

- 始まる3分前には、教室に入り、1分前には、席について心を落ち着かせる。
- あいさつは元気よく。名前を呼ばれたら、「はい。」と返事をしてから発表する。